

令和6年（2024年）版
（1月～12月）



消 防 活 動 速 報



内 容

1. 119番通報概要
2. 火災概要
3. 救助概要
4. 救急概要



1. 119番通報概要

1 119番通報受信件数

119番通報は5,477件で、令和5年中の5,459件と比較して18件増加しました。（1日平均約15件）

2 119番通報種別

通報種別による受付件数は「救急」が4,345件で、全体の約79%を占めており、令和5年中の4,338件と比較して7件増加しました。次いで「救助」が50件、「火災」が26件の順となっています。

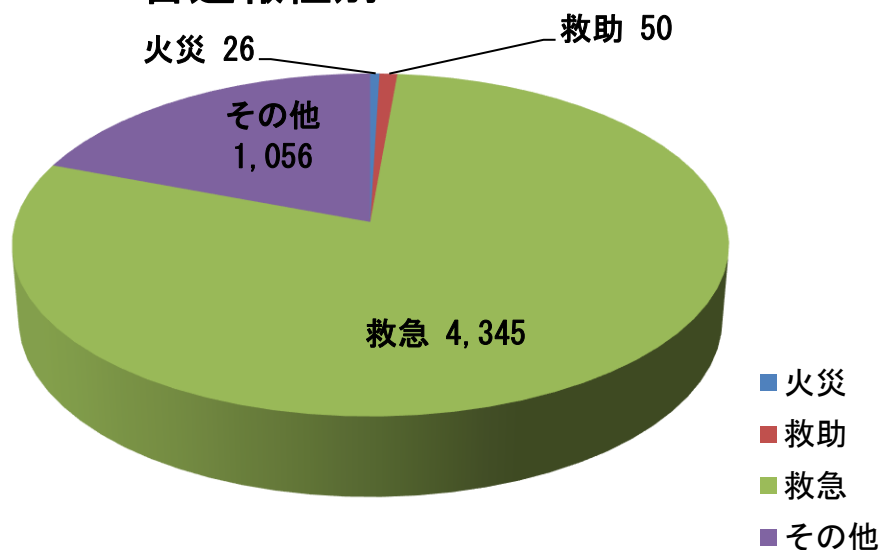
〔通報種別〕

（単位：件）

	火 災	救 助	救 急	その他	合 計
令和5年	19	54	4,338	1,048	5,459
令和6年	26	50	4,345	1,056	5,477
比 較	+7	-4	+7	+8	+18

（1件の災害において、複数件の通報がある場合が有り）

令和6年 119番通報種別



2. 火災概要

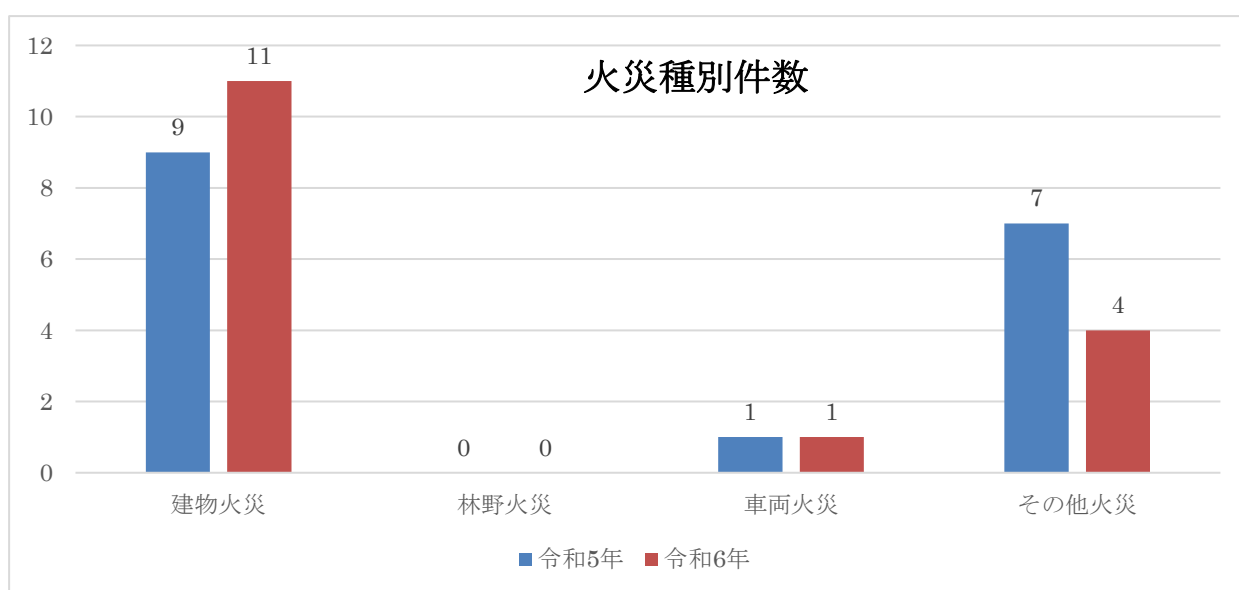
1 火災件数

火災件数は16件で、令和5年中の17件より1件減少しました。その内訳は、建物火災が11件と最も多く全体の約69%を占めており、次いでその他火災4件、車両火災1件となっており、林野火災は0件となっています。

[火災種別]

(単位：件)

	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合 計
令和5年	9	0	1	7	17
令和6年	11	0	1	4	16
比 較	+2	±0	±0	-3	-1



2 火災損害額

火災損害額は、1,442千円（暫定値）で令和5年中の41,026千円と比較して39,584千円減少しました。（調査中含まず）

3 死者及び負傷者

火災による死者は、令和5年1名から0名となり1名減少しました。また、負傷者につきましては、令和5年0名から2名となり2名増加しました。

4 主な火災原因

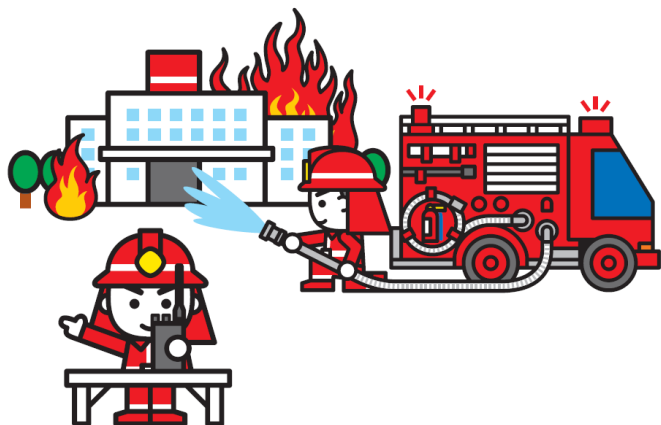
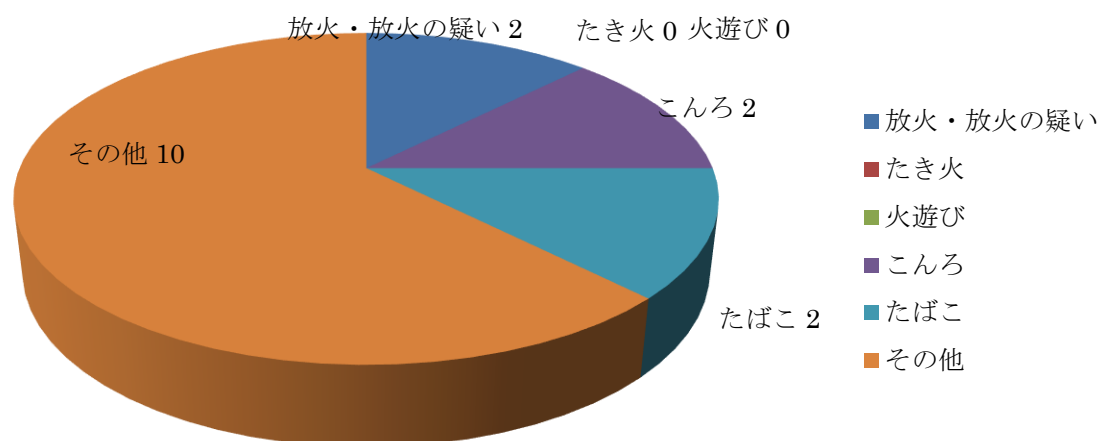
火災の主な原因は、放火・放火の疑い、こんろ及びたばこがそれぞれ2件となっています。

〔出火原因〕

(単位：件)

	放火・放火の疑い	たき火	火遊び	こんろ	たばこ	その他	合 計
令和5年	4	0	0	2	1	10	17
令和6年	2	0	0	2	2	10	16
比 較	-2	±0	±0	±0	+1	±0	-1

令和6年出火原因別発生状況



3. 救助概要

1 救助件数

救助件数は71件で、令和5年中の70件と比較して1件増加しました。その内訳は、「建物救助」が58件で最も多く全体の約82%を占めており、令和5年中と比較して2件増加しています。次いで「交通救助」が12件、「その他救助」が1件の順となっています。

2 救助人員

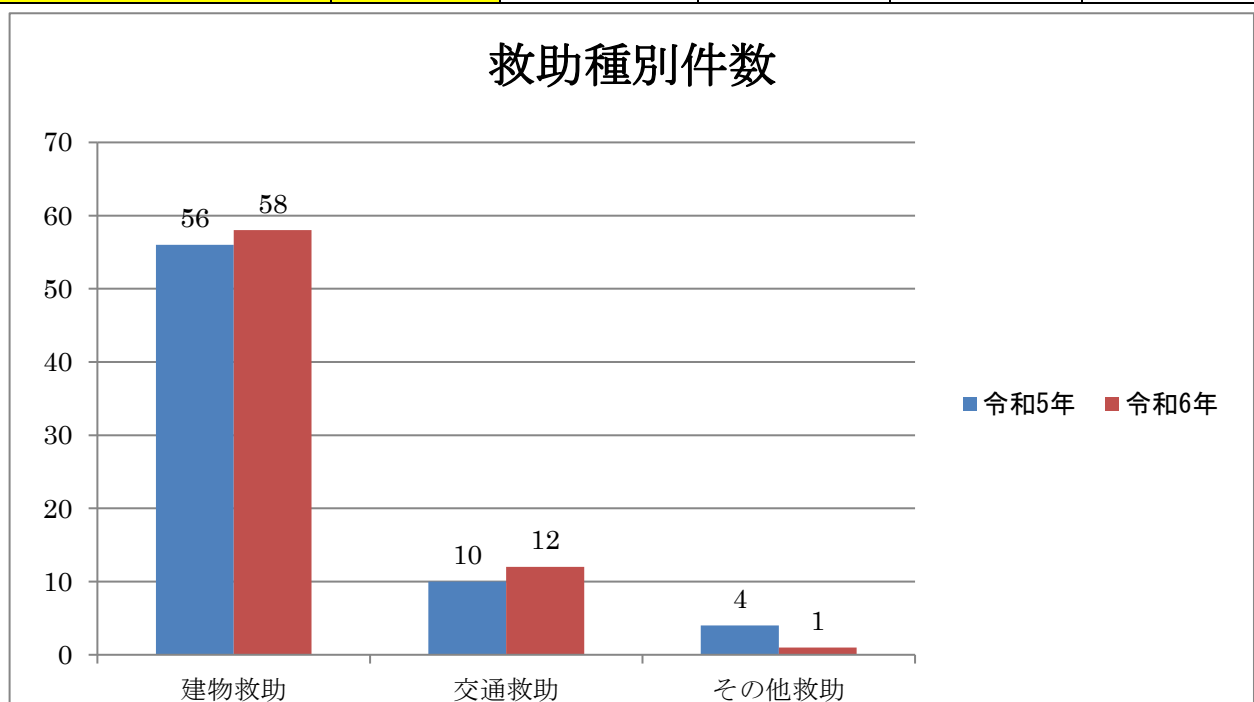
救助人員は43人で、令和5年中と比較して3人増加しました。その内訳は「建物救助」が32人で最も多く全体の約74%を占めており、次いで「交通救助」が11人、「その他救助」が0人の順となっています。

〔救助種別及び救助人員〕

(単位：件、人)

		建物救助	交通救助	その他救助	合 計
令和5年	出動件数	56	10	4	70
	救助人員	28	8	4	40
令和6年	出動件数	58	12	1	71
	救助人員	32	11	0	43
比 較	出動件数	+2	+2	-3	+1
	救助人員	+4	+3	-4	+3

救助種別件数



4. 救急概要

1 救急件数

救急件数は4,075件で、令和5年中の4,005件と比較して70件増加しました。（1日平均11.1件）その内訳は、「急病」が2,879件で全体の約71%を占めており、次いで「けが」が602件、「交通事故」が190件の順となっています。

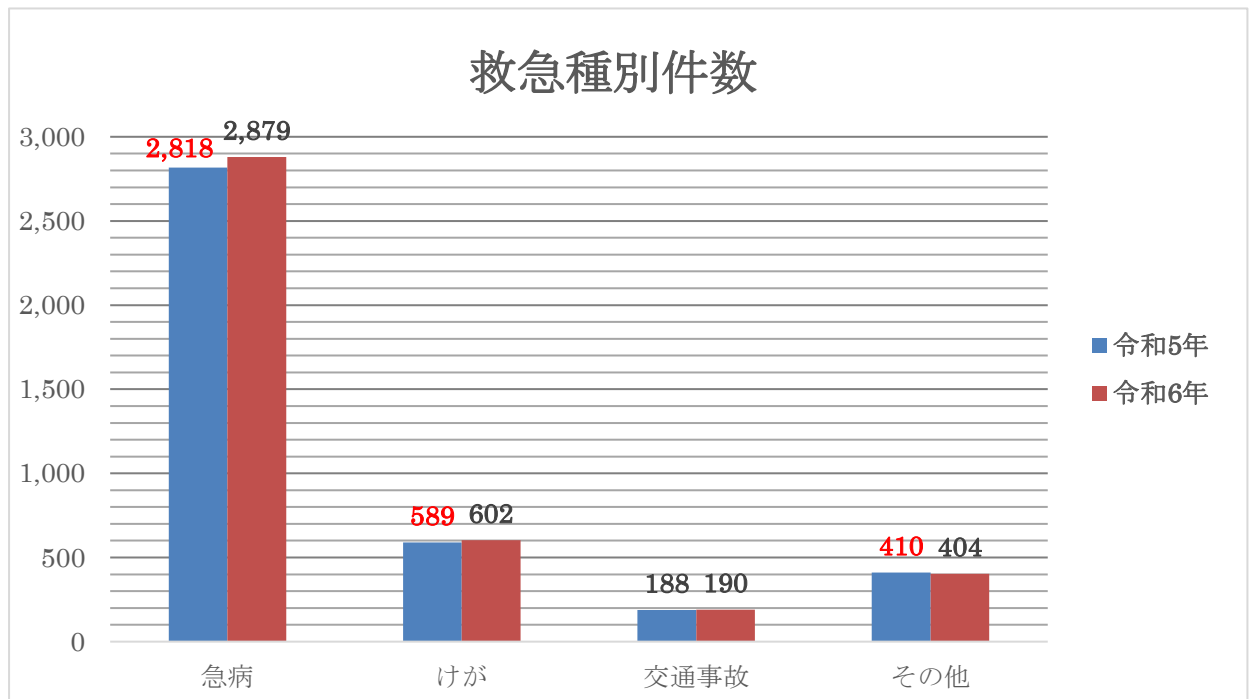
2 救急搬送人員

救急車による搬送人員は3,721人で、令和5年中の3,654人と比較して、67人増加しました。

〔救急種別及び搬送人員〕

（単位：件、人）

		急 病	け が	交通事故	その他	合 計
令和5年	出動件数	2,818	589	188	410	4,005
	搬送人員	2,628	550	163	313	3,654
令和6年	出動件数	2,879	602	190	404	4,075
	搬送人員	2,671	565	175	310	3,721
比 較	出動件数	+61	+13	+2	—6	+70
	搬送人員	+43	+15	+12	—3	+67



3 傷病程度別搬送人員

医療機関に搬送された3,721人は、令和5年中の3,654人と比較して67人増加しました。傷病程度別にみると、「軽症」が2,283人で全体の約61%を占めております。

〔傷病程度別搬送人員〕

(単位：人)

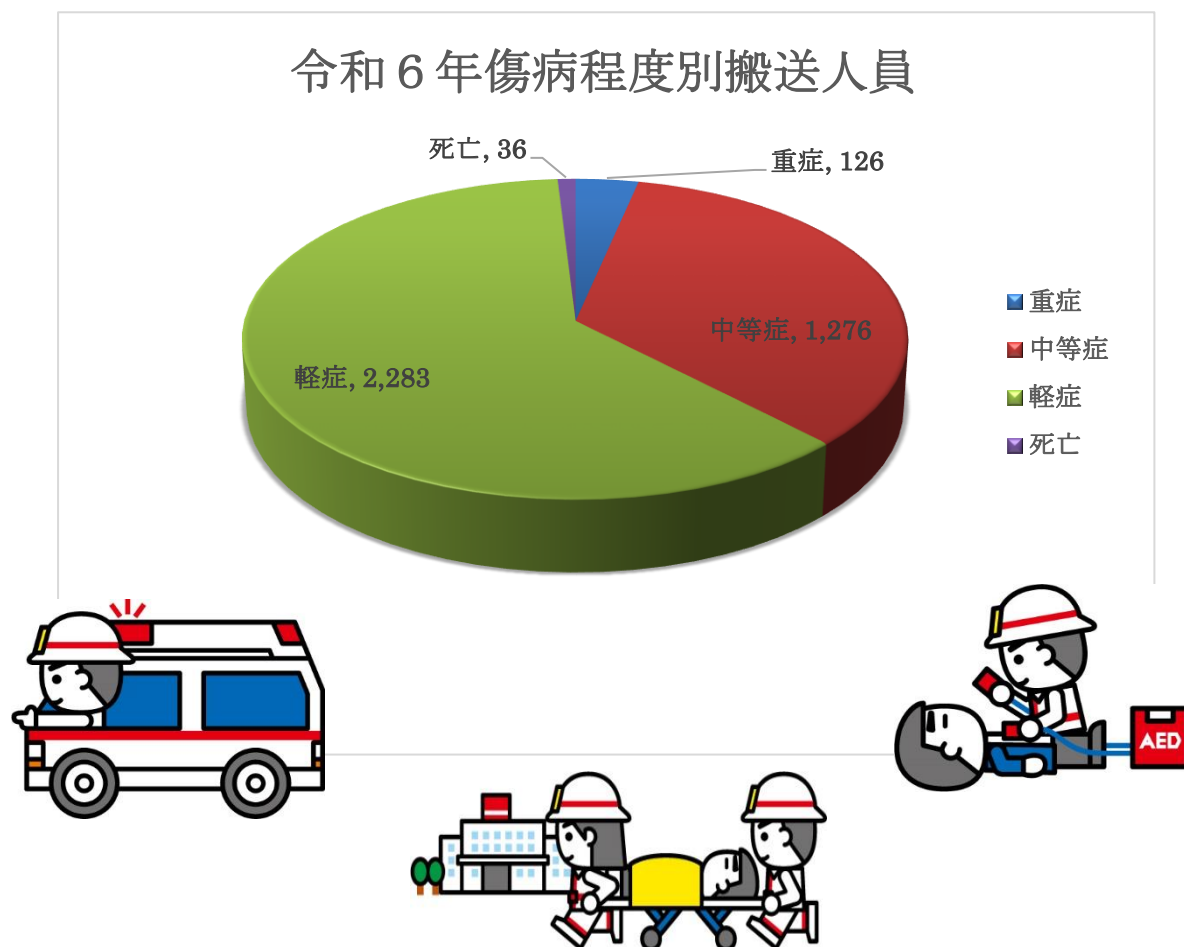
	重 症	中等症	軽 症	死 亡	合 計
令和5年	131	1,364	2,121	38	3,654
令和6年	126	1,276	2,283	36	3,721
比 較	－5	－88	＋162	－2	＋67

死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの

重 症：傷病程度が、3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症：傷病程度が、入院を必要とするもので、重症に至らないもの

軽 症：傷病程度が入院を必要としないもの



4 年齢区分別搬送人員

年齢区分別の搬送人員は「高齢者」が2,472人で全体の約66.4%を占めており、令和5年中の2,294人と比較して178人増加しました。

〔年齢区分別別搬送人員〕

(単位：人)

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合 計
令和5年	4	258	143	955	2,294	3,654
令和6年	2	171	151	925	2,472	3,721
比 較	-2	-87	+8	-30	+178	+67

新生児：生後28日未満の者

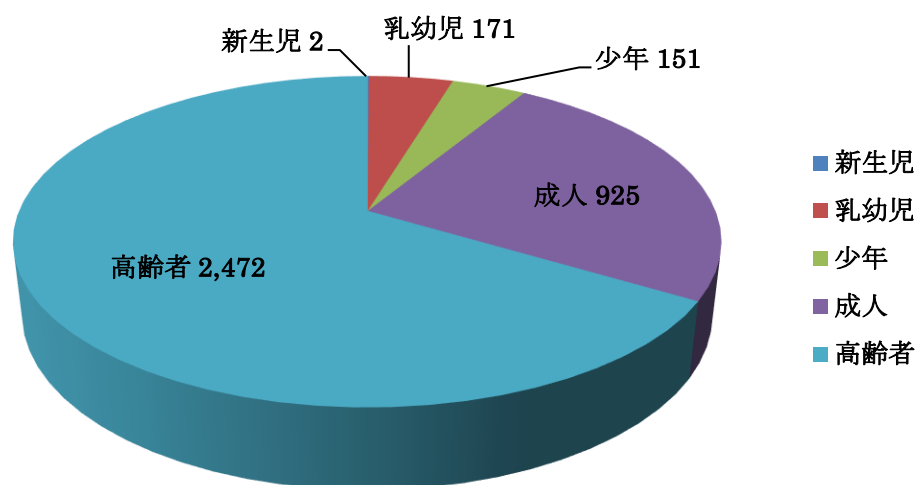
乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者

少 年：満7歳以上満18歳未満の者

成 人：満18歳以上満65歳未満の者

高齢者：満65歳以上の者

令和6年年齢区分別搬送人員



5 他市からの救急応援出動件数（12/31 現在）

隣接する消防本部が尾張旭市管内へ応援出動した救急件数は34件で、令和5年の18件より16件増加となりました。

尾張旭市管内へ応援出動した消防本部は、瀬戸市消防本部が26件、名古屋市消防局が3件、尾三消防本部が5件ありました。

【他市応援依頼件数】

（単位：件）

	瀬戸消防	名古屋消防	尾三消防	その他	合 計
令和5年	13	5	3	0	18
令和6年	26	3	5	0	34
比 較	+13	-2	+2	±0	+16

救急車の適正利用～消防本部からのお願い～

令和6年中の救急出動は、昨年と比較して70件増加しました。

市内にある救急車4台全てが同時期に出動する状況もあるため、次の救急車の要請に対しては他市に応援依頼を行うこととなり、救急車の到着時間が遅れてしまうという「非常事態」と呼ぶべき状況が発生しています。

今後も「救急車の適正利用」について皆さまの御理解と御協力をお願いします。



消防活動速報 令和6年（2024）

作成／令和7年1月

尾張旭市消防署企画調整係

TEL 0561-51-0827

E-mail syobosyo@city.owariasahi.lg.jp